

● 外形寸法・重量  
Physical Size · Net Weight  
2.0×1.25×0.5mm 4mg

● 色 Color

黒色 Black

● 包装 Package

5,000個/テーピングリール  
5,000Pcs./Taping reel

● 使用温度範囲

Range of ambient temperature  
-40°C~100°C

● 保存温度

Storage temperature  
-25°C~40°C

通電容量 Carrying Capacity	溶断規格 Clearing Time
100%	200% 1分以内 200% within 1 minute

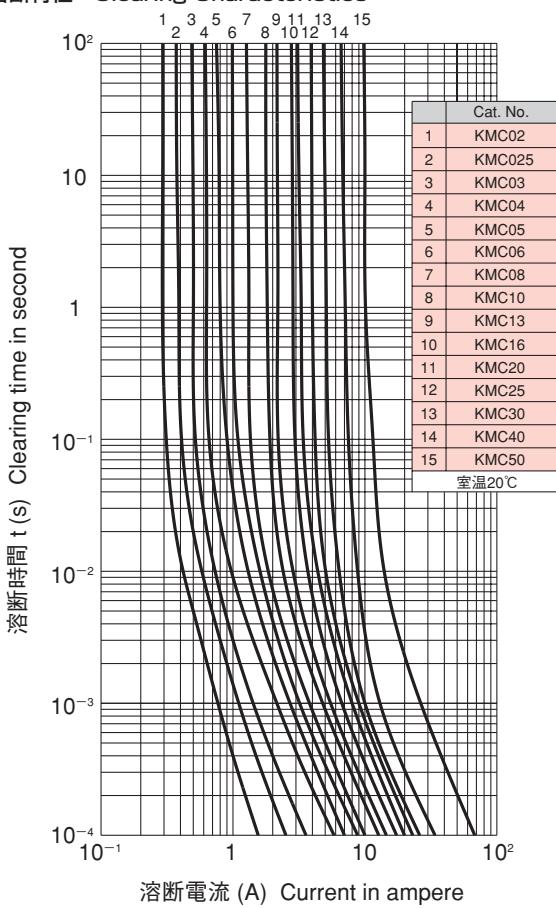
品名 Cat. No.	定格電流 Rated Current	定格遮断容量 Breaking Capacity	公称値 Nominal Value	
			ヒューズ抵抗値 <sup>※1</sup> Typ. Resistance <sup>※1</sup>	溶断I <sup>2</sup> t <sup>※2</sup> Joule Integral <sup>※2</sup>
KMC02	0.2A		1.8Ω	0.00024A <sup>2</sup> ·s
KMC025	0.25A		1.2Ω	0.0007A <sup>2</sup> ·s
KMC03	0.315A		0.75Ω	0.0013A <sup>2</sup> ·s
KMC04	0.4A		0.39Ω	0.0032A <sup>2</sup> ·s
KMC05	0.5A		0.23Ω	0.005A <sup>2</sup> ·s
KMC06	0.63A		0.19Ω	0.0074A <sup>2</sup> ·s
KMC08	0.8A		0.13Ω	0.01A <sup>2</sup> ·s
KMC10	1A	DC 24V 50A	88mΩ	0.015A <sup>2</sup> ·s
KMC13	1.25A		70mΩ	0.022A <sup>2</sup> ·s
KMC16	1.6A		49mΩ	0.029A <sup>2</sup> ·s
KMC20	2A		38mΩ	0.04A <sup>2</sup> ·s
KMC25	2.5A		27mΩ	0.053A <sup>2</sup> ·s
KMC30	3.15A		22mΩ	0.069A <sup>2</sup> ·s
KMC40	4A		13mΩ	0.11A <sup>2</sup> ·s
KMC50	5A		9mΩ	0.46A <sup>2</sup> ·s

※1: コールド時(定格電流の10%以下にて測定)  
at 10% max. rated current

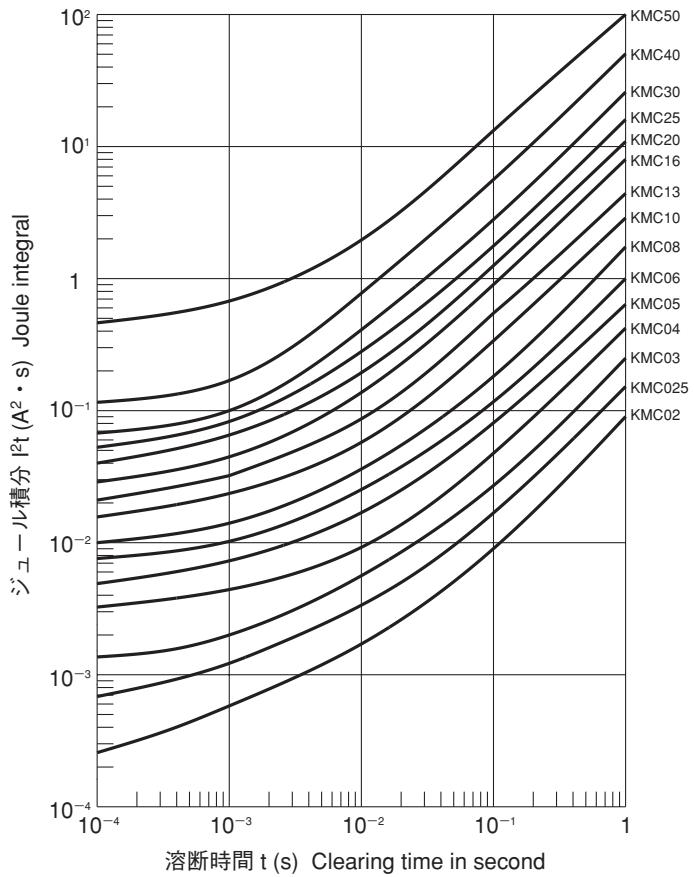
定格電流1.4AのKMC14もございます。

※2: 溶断I<sup>2</sup>t値は、I<sup>2</sup>t特性の0.1msの値です。  
Joule Integral is a value of 0.1ms of I<sup>2</sup>t-t characteristics.

### ■ 溶断特性 Clearing Characteristics



### ■ I<sup>2</sup>t-t特性 I<sup>2</sup>t-t Characteristics



■ カタログの記載内容は予告なく変更することがありますので、ご注文に際してはご確認ください。

■ Information in this catalog may be subject to change without notice. Please confirm product information when ordering.

適切なヒューズ選定をする為には、下記の項目を満足する値を求めて下さい。

### 1. 定常電流でのヒューズの選定方法

1-1. 定常ディレーティング係数 : 0.5

小型のチップヒューズに関しては、近隣に配置された発熱部品などの熱的影響を受けやすい為、定常ディレートとして定格電流50%以下で使用されることを前提としています。

1-2. 温度ディレート係数：周囲温度の影響を定常ディレーティングに乘じて下さい。

周囲温度	-20°C	20°C	40°C	60°C	80°C	100°C
KMC	1.11	1.01	0.96	0.93	0.89	0.85

下記計算式からヒューズに必要な定格電流値を求めます。

回路の定常電流値

定格電流値 >  $\frac{\text{定常ディレーティング係数} \times \text{必要となるディレーティング総数}^1}{\text{周囲温度}} \times \text{KMC}$

\*<sup>1</sup>に入れる数字は必要となるディレーティング係数のそれぞれを乗じたものにして下さい。

### 2. ラッシュ電流に対するヒューズの選定方法

実測した波形を元に最も類似する波形を用い、ラッシュ電流のジュール積分値を求めます(P7を参照)。

ラッシュ電流耐久回数10万回を想定して、ラッシュ電流に対してヒューズを選定するには下記の関係式が成り立てば問題ありません。

ヒューズのジュール積分値/ラッシュ電流ジュール積分値/ラッシュ耐量係数 \*<sup>2</sup>

\*<sup>2</sup>ラッシュ耐量係数 : 0.3

異常電流時のヒューズの動作確認をして頂く為にも、ご選定頂いた製品は必ず実機で評価・確認をされてからご採用下さい。

#### ●ヒューズ選定について

ヒューズ選定方法がご不明な場合は、下記の資料を提示可能な範囲でご用意頂き、ご連絡をお願いします。

資料：使用電圧、使用電流、使用温度、連装の有無、突入電流波形、異常電流など

●絶縁材料：シリコン樹脂  
セラミック

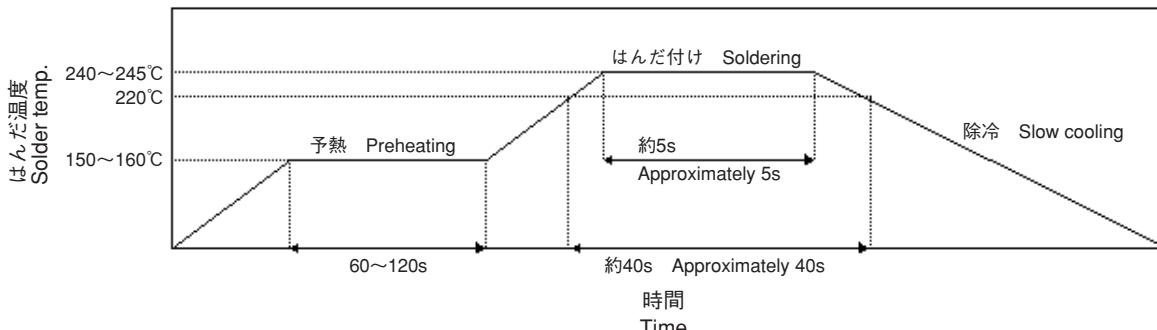
●はんだ付け条件：260°C max. 10s

●洗浄溶剤：エチルアルコール  
イソプロピルアルコール

注)超音波洗浄は保証対象外です。

表面のシリコン樹脂をピンセット等でさわるのはやめて下さい。

#### リフローはんだ付け推奨条件 Reflow soldering recommended condition



この条件以外でご使用をご検討の場合は、弊社までご相談下さい。

Please contact us if you are considering using fuses in situations in which these conditions are not met.

■カタログの記載内容は予告なく変更することがありますので、ご注文に際してはご確認ください。

■Information in this catalog may be subject to change without notice. Please confirm product information when ordering.